

# 第8回 日本舞台医学(Stage Medicine)研究会

■日時:令和4年3月19日(土)14:00~

■場所:奈良県医師会館 〒634-8502 奈良県橿原市内膳町5-5-8

## Program

Opening Remarks

奈良県立医科大学 整形外科 教授 田中康仁 先生

【一般演題】 14:00~14:45

座長 奈良県立医科大学 手の外科学講座 教授 面川 庄平 先生

- 1: 当科で股関節鏡視下手術を施行したバレエダンサーの術後成績  
東京医科大学 整形外科 関 健 先生
- 2: 当院で治療を行った楽器演奏家の手の障害  
札幌医科大学 整形外科 花香 恵 先生
- 3: プロバレエダンサーのアンケート調査報告  
~外傷・障害、その他の医学的問題について~  
奈良県立医科大学 整形外科 辻本 憲広 先生

【講演】 15:00~16:00

座長 東京医科大学 整形外科 教授 山本 謙吾 先生

### 「英国で学んだPerforming Arts Medicine (PAM) の現状と課題」

千葉大学大学院医学 整形外科 金塚 彩先生

日本整形外科学会の専門医資格継続単位(1単位:1,000円)

【N 10】手関節・手疾患(外傷を含む)【N 13】リハビリテーション(理学療法、義肢装具を含む)

【S】スポーツ

【特別対談】 16:15~17:00

座長 札幌医科大学 整形外科 准教授 射場 浩介 先生

### 「舞台芸術家からの舞台医学への期待」

新国立劇場 舞踊芸術監督 吉田 都 先生

一般社団法人 東京健康リハビリテーション総合研究所 代表理事 / 所長

東京大学名誉教授 武藤 芳照 先生

【パネルディスカッション】

17:15~18:00

座長 東京健康リハビリテーション総合研究所 代表理事 / 所長  
東京大学名誉教授 武藤 芳照 先生  
奈良県立医科大学 整形外科 教授 田中 康仁 先生

### 「日本舞台医学研究会のこれまでの軌跡とこれから」

パネリスト 札幌医科大学 整形外科 講師 寺本 篤史 先生

東京医科大学 整形外科 教授 山本 謙吾 先生

学校法人慈恵大学 理事 公益財団法人運動器の健康・日本協会 理事長 丸毛 啓史 先生

Closing Remarks 東京健康リハビリテーション総合研究所 代表理事 / 所長

東京大学名誉教授 武藤芳照 先生

共催:奈良県医師会整形外科部会/スミス・アンド・ネフュー株式会社